

「がん進展制御研究所セミナー」を開催

2016年9月23日

9月23日（金）に、がん進展制御研究所4階会議室において、モンゴル科学アカデミー総合実験生物学研究所 研究グループリーダーである Tsendsuren Oyunsuren 先生を招いて、がん進展制御研究所セミナーを開催しました。

セミナーでは「Epidemiology and Molecular Genetics Characteristics of HBV and HCV Spread in Mongolia」という演題で、肝炎ウイルス感染に関する分子疫学研究の基礎とモンゴルにおけるB型およびC型肝炎ウイルス(HBV, HCV)の歴史と現状について講演をしていただきました。

セミナーには、研究所内外の教職員、大学院生等約15名が参加し、活発な質疑応答や意見交換が行われました。



Epidemiology and Molecular Genetics Characteristics of HBV and HCV Spread in Mongolia

Prof. Ts. Oyunsuren

**Laboratory of Molecular Biology, Institute of Biology
Mongolian Academy of Sciences
Faculty of Biology, National University of Mongolia**

日時:平成 28 年 9 月 23 日(金) 17:00~18:00

場所:金沢大学がん進展制御研究所 4階 会議室

Oyunsuren博士は、モンゴルにおける分子生物学の第一人者であり、PCRを用いたB型およびC型肝炎ウイルス(HBV, HCV)検出法をモンゴル国内で初めて開発し(2004年に特許取得)、肝炎ウイルス感染に関する分子疫学研究の基礎を築いた研究者です。このような、肝炎ウイルス研究における多大な功績が認められ、2011年にモンゴル科学アカデミーの会員に選出されました。本セミナーでは、モンゴルにおけるHBV, HCVの歴史と現状について、ご講演いただきます。

皆さま奮ってご参加ください。